

ふるさと歴史散歩 205

～松前史談会レポート～

昌農内の水辺散歩Ⅰ

「日本人は安全と水はタダであると思っている」と『日本人とユダヤ人』で述べていた。水に限ると、そう思いたくなるほど当地は恵まれたありがたい地域である。

令和元年、大間の教深寺から町に寄託され、町文化財に指定された享保2～5(1717～20)年頃のものと思われる「伊予郡絵図」には、隅田川と思われる川筋が上高柳の西境から北へ大きく流れを変えている。川沿いに描かれた道は現在の県道と一致していて、岡田小学校辺りで北へ曲がり重信川の渡しを経て松山へ通じている。これが当時の大洲街道である。筆者が小学生の頃国道(現県道)工事が始まっており、絵図のとおり現在の校門あたりから東門にかけて校庭の南東隅に道路が斜めに残っていたのを記憶している。

川幅は明治2年の拡幅前は6m程といわれるから絵図のとおり広い川だったのだろう。今は元忽那商店裏を経て元高橋商店東側から県道沿いに流れを変え、しばらくして暗渠となり、たかやなぎの郷の前で県道下を横切っている。江戸期にはここに長さ5.5m、幅1.5mほどの板橋が掛かっていたという。流れは絵図のとおり北川原に入り国近川へと注ぐ。川幅を変えながらも300年前の川筋が残っているのだ。

ところで、昌農内の中心部を流れる現在の隅田川が絵図に描かれていない。そこで、昌農内の川筋の変遷を探ってみよう。次号に続く(麻生記)

【参考文献】イザヤ・ベンダサン著・山本七平訳「日本人とユダヤ人」(山本書店、1970年)、柚山俊夫「明治13年の大洲街道について」(松前史談第22号、2006年)、同「新出の『伊予郡絵図』の作成時期について」(松前史談第36号、2020年)、升田繁市「昌農内のあゆみ」1964年



❶ 松山領伊予郡絵図 江戸中期の松山領の伊予郡地域の絵図で、令和元年教深寺に奉納された。字ごとに色分けされ集落や社寺が描かれている。町指定文化財(画像提供 教深寺)



❷ 稲荷神社(絵図では五社大明神)の南を流れる現在の川筋 明治43年の耕地整理や近年の道路拡張により、川幅の狭い用水路になっている。

6月11日㊥の歴史散歩は松山市考古館見学。
8時30分に松前庁舎南駐車場を出発。参加料1000円。

※歴史散歩は、マスク着用の上、体調を考慮してご参加ください。📞 松前史談会(麻生) ☎ 090-4472-8136

community learning center 公民館 だより

【開館時間】 9時～22時 【休館日】 12月28日～1月4日
◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457
◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313
◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398

西公民館

毎月順番に活動内容をお届け!

高齢者教室を開催します



㊤脳トレトレーニング。熱心に耳を傾ける参加者
㊦劇団員による迫力の演技。完熟一期座公演

西公民館では、65歳以上の人を対象に、次の日程で高齢者教室(全8回)を開催予定です。地域の皆さんと一緒に元気に参加してみませんか。

開催日	講座名
7月13日㊤	「開講式」 「脳トレーニング」
8月10日㊤	「人権について考えよう」
9月7日㊤	「毎日コツコツ筋力トレーニング ～人生100年時代をめざして～」
10月5日㊤	「グラウンドゴルフ&輪投げ大会」
11月9日㊤	「館外研修」
12月14日㊤	「完熟一期座公演」
1月18日㊤	「出汁を極めて健康生活」
2月8日㊤	「頭と体のおもいで歌体操」 「閉講式」

※ 内容や日程を変更する場合があります。

ふるさと ライブラリー

◆開館時間 9時30分～19時
◆問い合わせ ☎ 985-4140 FAX 985-1386
<https://www.i-masaki.jp/library/>
◆6月の休館 30日㊤

おはなし会
11日㊤ 11時～
文化センター
2階
ふるさと学習室

◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶ マスカレード・ゲーム
東野圭吾・著
集英社



「被害者がみな過去に人を死なせた者である」という共通点をもつ3つの殺人事件。被害者たちを憎む遺族らが、あるホテルに宿泊することが判明し、新田浩介は再び潜入捜査を開始する一。マスカレードシリーズ4作目

▶ 六法推理
五十嵐律人・著
KADOKAWA



大学で無料の法律相談所を運営する古城。日々さまざまな相談事が持ち込まれるなか、法曹一家に育った法律マシーン古城と「自称助手」戸賀の凸凹コンビが、5つの難事件に挑む

▶ 夏が破れる
新庄耕・著
小学館



いじめをきっかけに不登校となっていた中学生の進は、親の勧めで夏の2カ月を沖縄の離島で過ごすことになる。つかの間心を癒す進だったが、大人たちの恐ろしい素顔を目の当たりにし、命懸けの脱走を図るが…



◀ 世界が驚く日本のすごい科学と技術
左巻健男・編著
青野裕幸ほか・著 / 笠間書院

7,000年受け継がれる漆、たたら製鉄、世界初の全身麻酔、からくり、ブラウン管、瞬間油熱乾燥法、リチウムイオン電池、青色LED、iPS細胞…。世界を動かした日本の科学と技術の粋を、時代の流れに沿って紹介する



◀ 石原洋子の梅干し梅酒梅料理
石原洋子・著
主婦と生活社

梅の香りに包まれ、変化を楽しめる梅しごと。少量から作れる梅干しから、小梅のカリカリ漬け、梅酒、梅シロップ、梅料理まで、梅しごとが初めてという人にももちろん、アレンジを楽しみたいという人にもおすすめのレシピを紹介する



◀ 紙バンドで楽しむ四つたたみ・花結びの教科書
古木明美・著
日本ヴォーグ社

チェック柄のかご、リボンバッグ、ピクニックバスケット…。紙バンドで編む四つたたみと花結びのかご、バッグやバスケットの作り方を紹介。基本の結び方を確認できる動画のQRコード付き